

9条の会・北九州憲法ネット第8回総会・議案

次第(総会議事は約30分程度としたい)

- 1、開会(議長選出)
- 2、座長挨拶
- 3、提案
- 4、討論
- 5、閉会

1、経過報告(第6回総会以降の活動経過)

2010年

- 8月28日 土 第7回総会(30名参加、交流会開催)生涯学習総合センター
 - 9月14日 火 「憲法ネットニュース第44号」発送
 - 10月5日 火 次長会議(当面する行動計画)
 - 10月13日 水 事務局会議(大会方針の実践にむけて 8人参加)
 - 10月24日 日 「門司9条の会」他の実行委員会による「ピースフェスタ in Moji 2010」開催
 - 11月3日 水 「わかまつ9条の会」結成6年のつどい開催
 - 11月28日 日 折尾9条の会第6回総会と講演会
 - 12月15日 水 「憲法ネットニュース第45号」発送
 - 12月21日 火 次長会議(忘年会兼ねる 三輪副座長の市長選挙の件、当面の日程)
- *三輪代表世話人(副座長)は、市長選立候補のため代表世話人を辞任された

2011年

- 1月7日 金 「市内9条の会・憲法運動の集い(仮称)」案内発送
- 2月8日 火 次長会議(集いの企画等)
- 2月11日 金 講演「憲法9条の創る世界—侵略から平和へ」ムーブ大セミナー
講師 猪飼隆明氏(大阪大学名誉教授) 主催 建国記念日を考える集
- 2月16日 水 「憲法意見広告を進める北九州の会総会」生涯学習総合センター
- 2月21日 月 「市内9条の会・憲法運動の集い(仮称)第1回話し合い」生涯学習総合センター 12名参加
- 3月5日 土 憲法改悪反対北九州共同センター総会 ムーブ大セミナー
講演「国会議員の定数削減について考える」講師 上脇博之氏(神戸学院法科大学教授)
- 3月7日 月 「市内9条の会・憲法運動の集い(仮称)第2回話し合い」生涯学習総合センター 6名参加
- 4月4日 月 「9条まつり」第3回話し合い(7人参加) 当日体制の確認など
- 4月8日 金 「憲法ネットニュース第46号」発送
- 5月3日 火 9条まつり当日(約参加100名)

憲法集会(参加約500名)……総括文書は別添

- 6月2日 木 「憲法ネットニュース第47号」発送 (作業4人参加)
- 6月12日 日 八幡東9条の会5周年記念講演会
- 6月15日 水 「9条まつり」第4回話し合い(6人参加) 取り組みの総括(別添)
- 6月21日 火 次長会議 (今後の取り組み)
- 7月5日 火 「憲法ネットニュース第48号」発送
- 7月22日 金 代表世話人事務局合同会議 (第8回総会 小森陽一憲法講演会の件)
- 7月30日 土 「門司9条の会」総会
- 8月17日 水 小森陽一憲法講演会を成功させる会総会 ムーブ企画ルーム
- 8月27日 土 第8回総会 13時30分 生涯学習総合センター

2、協議事項

(1)情勢討議

情勢の特徴について

憲法改悪勢力の動きが最近活発になりつつあります。5月に参院憲法審査会の制定が強行され、憲法審査会始動の条件づくりが進められ、96条改正議連が6月発足しました。これは、憲法改正の発議要件を衆参両院の各3分の2以上の賛成から両院の過半数に改悪することを目指す「憲法96条改正を目指す議員連盟」で、民主党、自民党、国民新党、公明党、みんなの党、たちあがれ日本など100名を越す議員が参加しており軽視できません。

さらに、比例定数削減の危険な動きも強まっています。これは悪政のゴリ押しのために国民の声を国会から締め出そうとするもので、議会制民主主義の根幹にかかわる大問題です。改憲勢力の動きはいささかも弱まっていません。むしろ大震災以後、緊急事態規定が日本国憲法にないことが震災復興に遅れをもたらしているなどと主張さえしています。

(2)総括と方針案(素案)

【今年の活動】

- ・「市内9条の会・憲法運動の集い」を4回開き、5月3日に、恒例行事「憲法集会」に合わせて、「第1回北九州9条まつり」を開催した。
- ・この取り組みの総括をつうじて、新しい活動スタイルを身に付けたことと、新しいつながりが出来たことが前進である。この9条まつりを憲法ネットの運動の財産として今後発展させたい。
- ・憲法ネットニュースは、今年度は48号(8月時点)へと進んだ。50号を目前としている。
しかし、方針案に掲げていた「事務局体制の強化」については、前進がなかった。
- ・市内の9条の会の現状……かなり「お休み状況」が多くなってきている。この原因を探ることが必要。打開策もこの分析から出てくる。(この検討は、今後継続して論議する必要がある。)

【問題点としては】

- ・一つは、新しい活動家を育てきらない状況がある。この背景には、改憲の動きに対応した迅速な行動や情勢討議が出来ない弱点が残っている。
- ・二つ目は、日々の活動が、マンネリ感を持って行われているところもある。

【方針案】

以上の問題を打開する為に、

- 1、思い切った学習の時間を取る必要がある。大規模な学習会だけでなく、地域の学習会や懇談会など、数多く準備し、参加出来やすいものにする。
- 2、地域9条の会の誕生を促進する。
- 3、事務局体制の強化が必要。新しい人材を見つける。
- 4、憲法ネットニュースの編集体制を強化し、魅力あるニュースを発行する。また、HP 等も積極的に活用し、青年との交流も図る。
- 5、第2回北九州9条まつりを成功させ、憲法運動を活性化させる。

【役員を選出】

1 代表世話人	荒牧 啓一	自由法曹団北九州支部・弁護士	座長	
	有光 顕澄	浄土真宗西本願寺派北豊教区		
	上西 創造	キリスト者平和ネット		
	玉井 史太郎	火野葦平三男		
	富安 兆子	女性・高齢者問題研究家		
	中野 洋一	九州国際大学教授		
	福島 義人	日本キリスト教団小倉篠崎教会		
	三輪 和俊	健和会けんわ看護学院学院長	副座長	復帰
	迎 由理男	北九州市立大学教授		
2 事務局	江口 佳郎	北九州地区労連		
	河村智重子	新日本婦人の会		
	木村 和利	北九州消費者団体連絡会		新任
	後藤 景子	北九州第一法律事務所・弁護士	事務局次長	
	近藤 伊都子	新日本婦人の会		
	酒見 辰正	福岡県平和委員会		
	塩塚 茂嘉	福岡県平和委員会		
	須崎 和幸	北九州革新懇	事務局次長	
	高瀬 紀子	キリスト者9条の会		新任
	野瀬 秀洋	北九州職員労働組合	事務局長	
	三浦 純一	市民の会企画運営委員長	事務局次長	
	● 退任			
桐原 裕子	北九州消費者団体連絡会			
堀田 満洲子	北九州母親大会実行委員会			
安丸 雄介	健和会病院			

【財政報告】略

(3) 当面の取り組み

① 小森陽一憲法講演会について

小森陽一憲法講演会

日時 10月29日(土) 13時30分開場 14時開会

会場 北九州市商工貿易会館2階多目的ホール

講師 小森陽一(9条の会事務局長、東京大学大学院教授)

プログラム

13時30分 開場

14時 講演開始 90分間

15時30分 質疑

16時 閉会

取り組み方…実行員会方式とする。(8月17日第1回会合を行った。)

② 憲法ネットニュース第50号記念レセプションについて

「憲法ネットニュース第50号」発行記念行事として、レセプションを行います。

日時:10月29日(土) 17時30分開会

会場:現在検討中

内容:新旧役員と市内の9条の会の代表者、出来れば小森陽一氏も交えて交流を行いたい。

③ 「第2回北九州憲法まつり」の実行委員会を立ち上げ、準備を開始する。

④ 「9条の会交流会」於東京 11月19日にも参加を取り組みましょう。

(この日に、各団体・9条の会の持っている憲法署名を交流会参加者に託して、国会に提出します。)

*第2部は9条の会の交流会(交流会は約60分程度を予定)

この中で、第2回「北九州9条まつり」の企画を出し合いたい。

《別添資料》

来年の9条まつりの開催企画

- 1、来年も、「第2回北九州9条まつり」を開く。
- 2、会場など…勝山公園
- 3、企画・出店・出し物…新たな実行委員会を開き決めて検討する。
- 4、財政…スタートを早めて、取り組む。(憲法ネットの銀行口座を利用させてもらう。)
- 5、その他この日にだされた意見を並べます。新しい実行委員会で更に深めます。
 - ・各団体から企画を出してもらい、それを実行委員会で論議する。
 - ・企画を出せば、その団体は、まつりに積極的に参加するのでは。

- ・小森憲法講演会の中で、まつりへの参加を訴えることが大切。
- ・面白い企画を出すことも必要。例えば・・・「大声大会」(審査員を決めて、入賞には景品)
- ・歌や話を聞く・・・上の関の活動家など。
- ・「9条風」をつくってはどうか。
- ・テントを借りることも検討を。発電機なども・・・知り合いから借りることも考えて。
- ・クイズは今年もやろう。
- ・子供の参加をめざす。このための開場の位置、おもしろい行事がいる。
- ・パレード、風船などの企画も考える。



